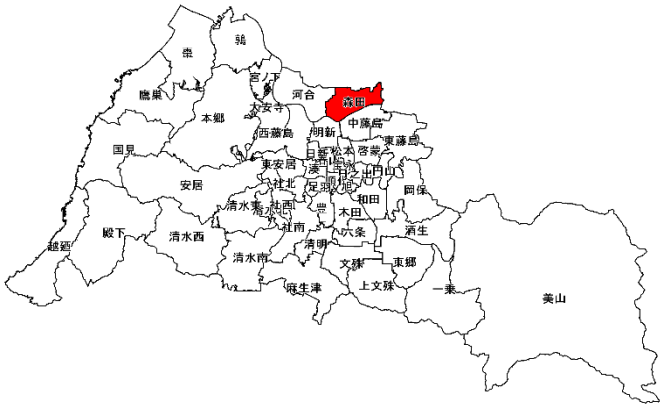
26／48：森田地区　わがまちトリセツ（地区概要シート）

位置図



都市基盤

＜主要道路＞
県道１１２号、１２６号
芦原街道、フェニックス通り

＜公共交通＞
京福バス（丸岡線、大学病院新田塚線）、もりたんバス（京福コミュニティバス）
ハピライン（森田駅）

＜公共施設＞
森田小学校、森田中学校、仁愛女子短期大学、こども園・保育園（８）、北分署、森田公民館、森田連絡所、森田配水塔、北体育館

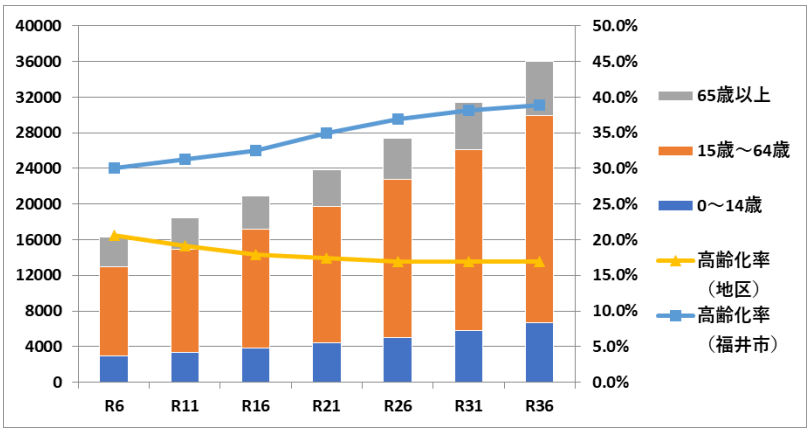
人口

＜人口（R6.10.1 現在）＞

	人口（人）	高齢化率
森田	16,326（1）	20.6%（48）
福井市	254,333	30.0%

※（　）内は市内 48 地区中の順位

＜人口推計（地区）＞



地区の特徴

＜概要＞
森田地区は、九頭竜川の沿岸にあり、古くから福井丸岡間の交通の要衝であり、宿場町として栄えた。また、繊維産業の盛んな地区であったが、昭和４２年に福井市に編入された後は、福井市北部地区として福井市中心部のベッドタウンとなっている。
平成８年度から進められてきた区画整理事業が完了し、地区人口が急増していることから、森田地区の学校規模適正化を図るため、令和９年度より森田小学校を２校化する予定となっている。また、令和８年度に森田・河合地区を校区とする九頭竜中学校が開校予定となっている。
さらに、新幹線開業と併せ、新九頭竜橋が開通し、九頭竜川以北との交通の便が飛躍的に向上し、森田地区の今後の更なる発展が見込まれる。

＜観光資源＞
石丸城跡、マイアクア

＜特産品＞
さわやか

＜イベント＞
はたちのつどい（３月）、森田まつり（７月）、もりのわフェスタ×文化祭（１０月）、モリスタ（１１月）

＜まちづくり事業＞
・もりのわフェスタ×文化祭
・モリスタ（駅舎イルミネーション、チャレンジショップ等）
・森田まつり
・九頭龍川・芳野川の環境保全